



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2016.6月号

## 平成28年度 平塚学講座 受講生募集

今年度も平塚学講座を開講します。本講座は、平塚に住む人々が地域の主役として平塚のことを知り、地域について自ら考えるためのきっかけにする、という考えのもとで例年行っている連続講座です。天文・地質・生物・考古・歴史・民俗の各分野ならではの視点から、平塚について多面的に知ることができれば、皆さんの目にはこの町がより魅力的に映るようになることでしょう。

講座は全10回で構成され、7月から隔週で実施します（下記スケジュール表をご覧ください）。また、平成29年1月に開催予定の博物館文化祭で、展示や発表にも参加していただきます。多くの皆さんの受講をお待ちしています。

月日	時間	内容
7月 9日(土)	10～12時	ガイダンス / 開講講座
7月23日(土)	10～12時	「暮らしの中の伝承文化 -人と自然と神仏と-」
8月 6日(土)	10～12時	「セミの抜け殻調査から」
8月20日(土)	10～12時	「平塚の大地と相模川の成り立ち」
9月 3日(土)	10～12時	「平塚地域の歴史的特質 -近世以降を中心に-」
9月17日(土)	10～12時	「資料が語る古代の相模と平塚」
10月 1日(土)	10～12時	「平塚で見る星空 / 知られざる平塚の宇宙開発」
10月15日(土)	10～16時	野外実習
10月29日(土)	10～16時	発表打ち合せ・グループ学習
11月12日(土)	10～15時	学習発表会 / 修了式

申込：往復はがきに住所、氏名、電話番号を記入し申し込み。

6月30日(木) 消印有効

または博物館ホームページより

申し込み（締切同日）

[http://www.hirahaku.jp/kyoushitsu\\_circle/hiragaku/annai2016/index.html](http://www.hirahaku.jp/kyoushitsu_circle/hiragaku/annai2016/index.html)

※申込は全講座受講可能な方に限ります

定員：50人（応募多数の場合、平塚

市在住者優先のうえ抽選）



↑ 過去の平塚学講座の様子。室内での講義を中心に、野外実習や学習成果発表会も行います。

# こうち かご や 河内の籠屋 - よしかわまさひろ 吉川順郭の仕事 -

寄贈品コーナー 6月18日(土) ~7月14日(木)



昭和12年から8年間、埼玉県北足立郡芝村(現・川口市芝)の竹細工を営む農家のもとで修行し、昭和24年に旭村河内で籠屋を開業。以来、籠、箆、熊手をはじめあらゆる竹製品を手がける現役の職人・吉川順郭さん。吉川さんが作った製品、長年愛用している道具、製作工程の動画、吉川さんが語る言葉をとおして、その熟練の技と仕事への思いをお伝えします。

◀<sup>たけみ</sup>竹箕を製作中の吉川さん

## 今年もにぎわいました 博物館子どもフェスタ 2016

5月7日(土)に開催した子どもフェスタ。数々のイベントを締めくくったのは、第1回フェスタ以来10年ぶりに実施した「博士は君だ!博物館クイズ大会」。○×クイズによる激烈なる予選を勝ち抜いた10名が決勝戦に出場し、博物館と平塚市に関する8ジャンル×3問=24問の早挙げてクイズに答えました。優勝・準優勝者へ賞状を贈呈し、出場者全員に博物館オリジナル賞品をさしあげました。次回クイズ大会も10年後? 「ぜひやって」の声があれば、来年また実施するかも。子どもフェスタへのご要望をお聞かせください。



決勝に出場した子どもたち



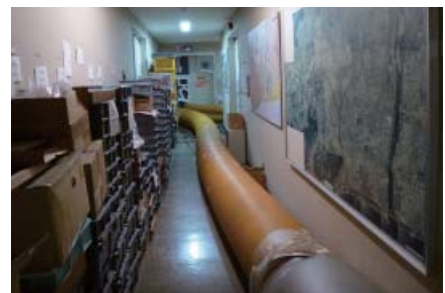
優勝者へ賞状授与

### 燻蒸(くんじょう)作業のため、休館します 【期間】6月7日(火)~17日(金)

博物館が所蔵する資料は、地域の記憶を伝え、地域のこれからの考えるための大切な財産です。この資料を虫やカビの害から守るために、定期的に「燻蒸」という作業を行なっています。

これにともない、6月7日(火)から17日(金)までの期間を休館とさせていただきます。休館中、館内への立入はできませんが、電話やメールでのお問い合わせには応じることができます。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



燻蒸作業の様子

最新の天文学について解説します

## 最新天文学講座「宇宙の果てはどこまで明らかになったのか？」

昨年度まで開催していた「天文連続講座」を「天文学入門講座」と「最新天文学講座」に分けました。前者が天文学の基礎を、後者が最新の天文学の話題を、それぞれ解説する講座です。前者は4月から月一回のペースで行われていますが、「最新天文学講座」は1回完結でこの6月に初回を開催、今年度は2～3回実施する予定です（日時未定）。今回は、宇宙はどのくらいまで遠くを見渡せるようになったのか、宇宙の“果て”の観測的研究の最前線をお伝えします。



宇宙が誕生してまもない頃の宇宙（宇宙は遠くを見れば昔が見えます）に発見された巨大天体ヒミコ。宇宙の進化を解く鍵となる天体と考えられています。

日時：2016年6月4日（土）午後3時30分～午後5時  
（開場は午後3時15分）

講師：塚田健（当館学芸員）

会場：講堂

定員：各回50名（当日受付・先着順）

参加費：無料

## ※天文学入門講座「太陽系と惑星」も開催中

4月から始まった天文学入門講座。6月は母なる星・地球がテーマです。合わせて惑星の内部構造の探り方を解説します。今回からの参加も、今回だけの参加も、もちろんOKです！



日時：2016年6月25日（土）午後3時30分～午後5時（開場は午後3時15分）

講師：塚田健（当館学芸員）

会場：講堂

定員：各回50名（当日受付・先着順）

参加費：無料

## フリートーク・プラネタリウム

6月18日（土）～7月10日（日）の土・日曜日 下記投影日時 各回50分

※土曜日11時は別の内容（幼児向け番組「ほしみるおじさん」）を投影いたします。

定員：70人 観覧料：200円（18歳未満・65歳以上無料）投影開始後のご入場・途中退出はできません。

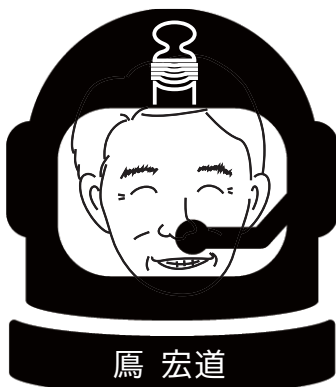
【投影日時】

6/26 14:00  
7/10 14:00

6/19 11:00, 14:00  
6/25 14:00  
7/2 14:00  
7/10 11:00

6/18 14:00  
6/26 11:00  
7/3 11:00, 14:00  
7/9 14:00

【担当】



鷹 宏道

“星空散歩に出かけましょう”



塚田 健

“あなたのリクエストに応えます”



藤井 大地

“さあ、宇宙へ飛び立とう！”

今年は梅雨のフリートーク・プラネタリウム。鷹、塚田、藤井の総勢3人が投影を担当します。内容は始まるまでわかりません!? 話題は星座から最新の天文学まで多岐にわたります。個性豊かな3人の投影、ぜひお楽しみいただき、お気に入りの投影を見つけてみてください。毎回、その日の夜の星空の解説も行います。

1	水								
2	木	古代生活実験室	科学教室						
		展示解説ボランティアの会	講堂						
3	金	古文書講読会	講堂						
		聞き書きの会	特別研究室						
4	土	◎最新天文学講座	講堂	☆					
5	日	相模川の生い立ちを探る会	野外:秦野 雨天時:科学教室	☆					
6	月		燻蒸休館日						
7	火		燻蒸休館日						
8	水		燻蒸休館日						
9	木		燻蒸休館日						
		平塚石仏の会	野外						
10	金		燻蒸休館日						
11	土		燻蒸休館日						
12	日		燻蒸休館日						
13	月		燻蒸休館日						
14	火		燻蒸休館日						
15	水		燻蒸休館日						
		民俗探訪会	野外						
16	木		燻蒸休館日						
17	金		燻蒸休館日						
18	土	◎星空と音楽の夕べ	プラネタリウム	☆					
		東国史跡踏査団	講堂/野外						
		地域史研究ゼミ	特別研究室						
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室						
19	日	◎ろばたばなし	相模の家・特別研究室	☆					
		天体観察会 天文学勉強会	講堂						
		天体観察会 定例会	講堂						
20	月		休館日						
21	火								
22	水								
23	木	石仏を調べる会	野外:横内 雨天時:講堂						
24	金	古文書講読会	講堂						
		星まつりを調べる会	特別研究室						
		お囃子研究会	プラネタリウム	☆					
25	土	◎天文学入門講座「太陽系と惑星」	講堂						
26	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆					
27	月		休館日						
28	火								
29	水								
30	木		月末休館日						

プラネタリウム一般投影「すだれ越しに見た宇宙」(6/5)

情報コーナー「新書料展」歴史・天文・地質(6/5)

情報コーナー「河内の籠屋」吉川順郭の仕事(6/18)

情報コーナー「平塚空襲展」(7/16)

☆:プラネタリウム投影日 ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

**【プラネタリウム】** 定員:70人 観覧料:200円(18歳未満・65歳以上無料)  
 ○観覧券をお求めのうえ、投影開始10分前までに3階にお越しください。  
 ○全席自由席です。○投影開始後のご入場・途中退出はできません。

☆プラネタリウム幼児向け番組「ほしみる おじさん」  
 内容:はてしなく広がる宇宙のなかのわたしたちの地球。おじさんとウシくんのどかな一日を通して、はじめての子どもにもわかりやすく伝える宇宙のおはなし。同名の絵本が原作です。

投影日時:7月9日(土)までの土曜日の午前11時  
 ※「親子ほしぞらタイム」:7月9日(土)まで、小学生以下のお子さんとご一緒のお母さんお父さんは、「ほしみる おじさん」の観覧料が無料になります。

☆星空と音楽の夕べ  
 内容:クラシック音楽を聞きながら星空を鑑賞します。雨音の調べと題してショパンなどの楽曲を取り上げます。  
 投影日時:6月18日(土)午後4時

**【自由参加の行事】**  
 ◎ろばたばなし  
 内容:民家のいろいろばたで昔話を語ります。  
 場所:相模の家  
 日時:6月19日(日)(1)午後1時20分 (2)午後3時

1	金	古文書講読会	講堂						
		聞き書きの会	特別研究室						
2	土	◎スターウォッチング入門講座・夏	講堂	☆					
3	日			☆					
4	月		休館日						
5	火								
6	水								
7	木	古代生活実験室	科学教室						
		展示解説ボランティアの会	講堂						
8	金	古文書講読会	講堂						
		お囃子研究会	講堂						
9	土	◎館長の星空解説 いつもの星空	プラネタリウム	☆					
		平塚学講座	講堂						
10	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆					
11	月		休館日						
12	火								
13	水								
14	木	平塚石仏の会	野外:金目 雨天時:講堂						
15	金	古文書講読会	講堂						
		◎特別展 展示解説	特別展示室	☆					
		◎星空と音楽の夕べ	プラネタリウム						
16	土	東国史跡踏査団	講堂/野外	☆					
		地域史研究ゼミ	特別研究室						
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室						
17	日	相模川の生い立ちを探る会	科学教室	☆					
		◎ろばたばなし	相模の家・特別研究室						
18	月		祝日開館日						
19	火		休館日						
20	水	裏打ちの会	科学教室						
		民俗探訪会	野外:寒川 雨天時:講堂						
21	木	展示解説ボランティアの会	講堂						
		◎君もプラネタリアン	プラネタリウム	☆					
		神奈川キノコ会	科学教室						
22	金	古文書講読会	講堂						
		◎体験学習「不思議な板で万華鏡を作ろう」	科学教室						
23	土	星まつりを調べる会	特別研究室	☆					
		平塚学講座	講堂						
		お囃子研究会	講堂						
24	日	◎特別展記念講演会「平塚市博物館・現在・過去・未来」	講堂	☆					
		天体観察会 定例会	講堂						
25	月		休館日						
26	火								
27	水			☆					
28	木	◎自然観察入門講座「貝化石を調べよう」	野外:大磯	☆					
		石仏を調べる会	野外:横内・田村 雨天時:講堂						
29	金	◎体験学習「不思議な板で万華鏡を作ろう」	科学教室						
		星を見る会	科学教室・屋上						
30	土			☆					
31	日			☆					

◎スターウォッチング入門講座・夏  
 内容:星空をちょっと眺めたいなという人や、これから星を見始めたい人のための入門講座です。流れ星の観察方法や天の川の見やすい場所を紹介します。  
 場所:博物館1階 講堂  
 定員:50人(先着順)  
 日時:7月2日(土)午後3時30分~午後5時

6月の休館日:6日~17日(館内燻蒸期間)、20日、27日、30日(月末休館日)

※博物館からのお願い  
 駐車場が大変混雑しています。極力、公共交通機関で来館ください。

あなたと博物館 44巻3号 通算474号 発行 平塚市博物館 2000  
 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949  
 ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>